

総整備売上高は前年度比1.6%増の5兆8,899億円

平成16年度自動車分解整備事業実態調査結果

国土交通省は、平成16年度の自動車分解整備事業実態調査の調査結果をまとめ概要を発表した。

それによると、総整備総売上高は前年度比1.6%(914億)増加の5兆8,899億円となり、2年連続で対前年度比は増加しており、回復傾向にあるといえる。

整備要員平均年齢は40.2歳で、前年と比較すると0.5歳上昇、整備要員1人当たり年間整備売上高は15,287千円となっており、前年と比較して1.3%の増加となった。

平成16年度自動車分解整備事業実態調査の調査結果概要は以下のとおり。

1. 目的

本調査は、自動車分解整備業の現状及び経営状況等の実態を把握し、同事業に係る行政全般の基礎資料として活用することを目的として毎年実施しているもの。

2. 調査時点

平成16年6月末現在。売上高等については、平成16年6月末に最も近い決算期分。

3. 調査結果の概要

道路運送車両法に規定する自動車分解整備事業者のうち、平成16年6月末現在の全事業場から、業態別・規模別に抽出した1割の事業場を対象として調査を行い、その調査データから全体の数値を算出している。

盧 総整備売上高

総整備売上高は5兆8,899億円で、前年と比較すると914億円(1.6%)の増加となっている。2年連続で対前年度比は増加しており、回復傾向にあるといえる。

盪 整備関係従業員数

整備関係従業員数は541,695人で、前年と比較すると198人(0.04%)と僅かに増加している。

盪 整備要員数及び整備士数

整備要員数は389,129人で、前年と比較すると886人(0.2%)の増加となっている。うち整備士数については330,277人で、前年と比較すると1,359人(0.4%)の増加となっている。

また、整備要員数に対する整備士数の割合(整備士保有率)は84.9%で前年と比較すると0.2ポイントの増加となっている。

眈 整備要員1人当たり年間整備売上高

整備要員1人当たり年間整備売上高(平均)は15,287千円で、前年と比較すると1.3%の増加となっている。なお、業態別では以下のとおり。

| | |
|-------|---------------------|
| 専業 | 10,967千円(対前年比2.0%増) |
| 兼業 | 13,087千円(対前年比1.1%増) |
| ディーラー | 23,762千円(対前年比1.1%増) |

眈 整備要員平均年齢

整備要員平均年齢(平均)は40.2歳で、前年と比較すると0.5歳上昇しており、高齢化の進み具合は近年の傾向と同様となっている。

眈 年間整備要員給与

年間整備要員給与(平均)は3,867千円となり、前年と比較すると0.4%の増加となっている。

- 注) 1. 専業とは、自動車整備の売上高が総売上高の50%をこえる事業場(ディーラーを除く)。
2. 兼業とは、兼業部門(自動車販売、部品用品販売、保険、石油販売等)の売上高が総売上高の50%以上を占める事業場(ディーラーを除く)。
3. ディーラーとは、自動車製造会社又は国内一手卸売販売会社と特約販売店契約を結んでいる企業の事業場。
4. 自家とは、主として自企業が保有する車両の整備を行っている事業場。

自動車分解整備事業の概要

国土交通省
平成17年

| 項目 | 年 | 平成12年 | 平成13年 | 平成14年 | 平成15年 | 平成16年 | 対前年比 |
|---------------------------------|--------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|--------|
| | | 総整備売上高 (億円) | 62,683 | 61,702 | 57,283 | 57,985 | |
| うち | 専業 (比率、%) | 23,655 (37.7) | 22,526 (36.5) | 20,625 (36.0) | 20,352 (35.1) | 21,051 (35.7) | 103.4% |
| | 兼業 (比率、%) | 8,531 (13.6) | 8,819 (14.3) | 8,439 (14.7) | 8,359 (14.4) | 8,158 (13.9) | 97.6% |
| | ディーラー (比率、%) | 27,375 (43.7) | 27,372 (44.4) | 25,490 (44.5) | 26,781 (46.2) | 27,098 (46.0) | 101.2% |
| | 自家 (比率、%) | 3,122 (5.0) | 2,985 (4.8) | 2,729 (4.8) | 2,493 (4.3) | 2,592 (4.4) | 104.0% |
| 企業数 | - | - | 70,157 | 70,560 | 70,232 | 99.5% | |
| 事業場(工場)数 | うち 専業 | 51,521 | 51,448 | 51,878 | 52,636 | 53,495 | 101.6% |
| | 兼業 | 13,976 | 14,751 | 15,256 | 15,201 | 14,657 | 96.4% |
| | ディーラー | 16,152 | 16,144 | 16,321 | 16,373 | 16,359 | 99.9% |
| | 自家 | 4,347 | 4,248 | 4,209 | 4,039 | 4,133 | 102.3% |
| 指定工場数 | 26,433 | 27,050 | 27,526 | 27,940 | 28,316 | 101.3% | |
| 整備関係従業員数 | 544,260 | 550,031 | 537,034 | 541,497 | 541,695 | 100.0% | |
| 整備要員(工員)数 | うち 整備士数 | 311,683 | 330,911 | 329,633 | 328,918 | 330,277 | 100.4% |
| | 整備士保有率(%) | 81.2 | 84.9 | 85.2 | 84.7 | 84.9 | - |
| 1事業場当たり整備要員 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | - | |
| 換算車両数(3月末、千台) | 78,960 | 79,691 | 80,143 | 80,441 | 80,611 | 100.2% | |
| 整備要員1人 当り年間整備 売上高 (千円) | 専業 | 12,346 | 11,766 | 10,959 | 10,757 | 10,967 | 102.0% |
| | 兼業 | 14,268 | 14,102 | 13,126 | 12,940 | 13,087 | 101.1% |
| | ディーラー | 24,842 | 24,086 | 22,532 | 23,512 | 23,762 | 101.1% |
| | 平均 | 16,472 | 15,972 | 14,920 | 15,092 | 15,287 | 101.3% |
| 整備要員 平均年齢 (歳) | 専業 | 42.8 | 43.9 | 44.4 | 44.7 | 45.1 | +0.4歳 |
| | 兼業 | 39.3 | 40.1 | 40.6 | 40.8 | 41.7 | +0.9歳 |
| | ディーラー | 29.3 | 29.9 | 30.3 | 30.7 | 31.2 | +0.5歳 |
| | 平均 | 38.1 | 38.9 | 39.4 | 39.7 | 40.2 | +0.5歳 |
| 年間整備要員 給与 (千円) | 専業 | 3,961 | 3,811 | 3,732 | 3,706 | 3,720 | 100.4% |
| | 兼業 | 4,053 | 3,963 | 3,898 | 3,898 | 3,846 | 98.7% |
| | ディーラー | 3,916 | 3,971 | 4,092 | 4,063 | 4,126 | 101.6% |
| | 平均 | 3,962 | 3,886 | 3,872 | 3,850 | 3,867 | 100.4% |

(注) 1. 各項目の数値は、各年6月現在もしくは、直近の決算期のもの。

2. 印の平成13年からは抽出調査による推計値。

3. 企業数、指定工場数は国土交通省技術安全部整備課調べ。